

今日からはじめる
自然観察

自然観察

個性豊かな樹皮を見る

冬、樹木の名前を知りたいとき、遠くから観た木の全体の姿や、葉っぱがあるのかないのか、冬芽がどんな形なのか、そして樹皮の模様もヒントになります。今回は樹皮に注目します。



ふしみまさる
伏見 勝

自然観察指導員講習会
講師・樹医

木の温度を感じる

幹にそつと手を当ててみてください。冬の寒い日、表面がすべすべのサルスベリやシラカンバなどはひんやりと冷たく感じるのに比べて、ゴツゴツしたクヌギやコナラなどはむしろ暖かく感じるかもしれません。温度は、木の種類だけでなく、木の立っている場所でも違ってきます。同じ幹でも、陽の当たる側とその反対側では、温度や湿度が異なります。コケは、幹のどちら側に生えているのでしょうか？ その付き具合から光の当たる方向を推測してみましょう。

また、樹皮の模様は、種によつてさまざまです。若い木か老木かによつても違つてきます。表面の小さな割れ目状の模様は皮目といい、葉の気孔のように空気を流通させ、呼吸するところです。成長とともに樹皮が剥がれる木があります。その様子も木によつて違い、ウロコ状に剥がれたり、横や縦に剥がれたりします。

シカやサルにとって、樹皮は食物となります。でも、どんな樹皮でも

良いわけではなく、選んでいるようです。シカが食べるリョウブの樹皮をかじつてみたら、とても苦い味がしました。サルは、冬、食べ物が少なくなるとコシアブラの樹皮などを好んで食べます。

カケスやヤマガラなどは、樹皮の隙間に種子を隠して蓄えます。樹皮は、野鳥たちの巣材にもよく利用されています。リスやヤマネも、岳のある森では、ヤマネは主にダケカンバの樹皮を、リスはスギの樹皮を巣材に使つてきました。スギとヒノキが両方生えている場所でも、リスはスギばかりを剥いでいました。人の暮らしにも樹皮は利用されてきました。スギの樹皮は屋根に使います。ノリウツギなどは、樹皮からネバネバしたノリが採れるので、昔は和紙のつなぎに使われていました。ヤナギは歯痛に効くとされ、爪楊枝として使われていたそうです。ヤマモモやキハダなど、いろいろな樹皮が染料として使われてきました。奄美大島の特産の大島紬はシャリンバイの樹皮で染められています。暮らしの知恵を守つていくとともに、木の恵みをこれからもずっと使い続けていくよう、大切に使っていきたいですね。



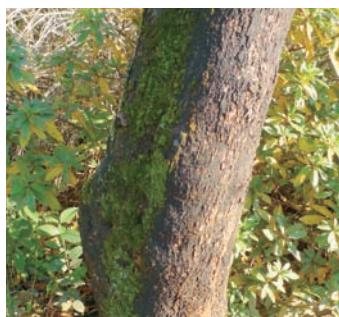
矢印の先の点が
皮目（ケヤキ）
ほかの皮目が見え
にくい木も実際の
木を見て探してみ
よう。



樹皮がぼろっととれるケヤキなら、根元に落ちている樹皮を拾い、幹のはがれたところに合わせるパズルができる。



薄くて丈夫な紙を幹にあて、クレヨンなどで塗りつぶせば、樹皮の模様が紙にくっきり！ いろんな模様を写し取ってみよう。



あまり日の当たらない左側に、コケがついた幹。

いろんな樹皮を探してみよう



あたたかく感じる木

コナラ（写真）、クヌギ、アカマツ、クスノキ、スダジイほか



冷たく感じる木

サルスベリ（写真）、シラカンバ、ダケカンバ、リョウブ、ヤブツバキほか



トゲがある

カラスザンショウ（写真）、サイカチ、ハリギリ、タラノキほか



樹皮が豪快に剥ける木

シラカンバ（写真）、ダケカンバ、ケヤキ、モミジバズズカケノキ、リョウブほか

どんな虫が樹皮の下に潜んでいる？

■越冬する昆虫

ケヤキの樹皮を、少しだけ剥がしてみましょう。樹皮の下の隙間は、虫たちの越冬場所になっています。樹皮の隙間を探してみたら、樹皮の下で越冬していたウスキホシテントウ（左）、ヒレルクチブツゾウムシ（右）テントウムシやゾウムシ、カメムシ、サシガメなどが隠れているかもしれません。



樹皮の下で越冬していたウスキホシテントウ（左）、ヒレルクチブツゾウムシ（右）



■枯れ木は甲虫に人気の住宅

カミキリムシやキクイムシには、枯れ木や弱った木、時には生きた木に卵を産み付けるものがいて、ふ化した幼虫はトンネルを掘りながら、樹皮の裏側の部分を食べて成長します。分解者の側面がある一方、害虫として嫌われてもいます。

夏は昆虫酒場が大賑わい

コナラやクヌギの幹をよく見ると、雨も降っていないのに、濡れているところがあります。樹液がしみ出しているのです。そこにはカブトムシ、クワガタムシ、スズメバチ、カナブンやゴマダラチョウなどのチョウ類も集まっています。昆虫酒場の開店です。昼と夜で集まる顔ぶれも違います。

クヌギの樹液を指先に付けて、虫の気持ちになってなめてみたら、どんな味がするかな？



樹液がよく出る木
クヌギ（写真）、クリ、コナラ、シラカンバ、ハルニレ、ハンノキ、ヤマグワほか

クイズ これは誰のしわざ？

答えは35ページ

- A リス
- B シカ
- C サル
- D クマ



①ミズナラに爪痕



②スギの樹皮が剥かれている



③ミズキの樹皮が食べられている

日本自然保護協会会員募集中！

お問い合わせはTEL：03-3553-4101 Eメール：nature@nacsj.or.jp
このページは、筆者の方に教育用のコピー配布をご了解いただいております
(商用利用不可)。http://www.nacsj.or.jp/katsudo/kansatsu/からPDFファイルがダウンロードできます。自然観察会などでご活用ください。

EPSON
EXCEED YOUR VISION

本コーナーは、エプソン純正カートリッジ引取回収サービスを利用されたお客様のポイント寄付によるご支援をいただいております。